

## 【施工方法】

### 標準仕様・コードレス仕様・耐水仕様・スリット窓仕様

#### ■ブラケットの取付け（窓枠などに取付ける場合）

製品の両端から 4cm 内側に、ネジでブラケットを固定します。ブラケットが 3 個以上ある場合は、両端を基準に間隔が均等になるように取付けてください。

##### 天井付けの場合



##### 正面付けの場合

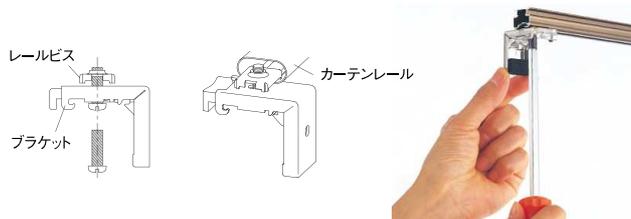


※壁や天井に取付ける場合は、下地が入っていることをご確認ください。また、窓枠との段差がある場合はブラケットスペーサー（P22 オプション）をお使いください。

#### ■ブラケットの取付け（カーテンレールに取付ける場合）

「レールビス（オプション）」を使って、カーテンレールにブラケットを固定します。

- ①カーテンレールのサイドキャップを外し、ランナーをすべて引き抜く。
- ②レールビスとブラケットを付属のビスで仮止めしたら、レールビスの部分をランナーが入っていた空洞に入れ、固定したい位置までスライドさせる。
- ③ドライバーでネジを締めて、ブラケットを固定。

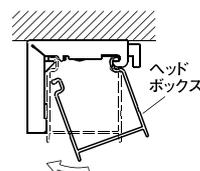


※カーテンレールの形状により、レールビスが取付けできない場合があります。  
※レールビスはオプションです。製品発注時にご指定いただいた場合に限り、無償で同梱されます。

▶P22【オプション】ご参照

#### ■製品の取付け

ネジで固定したブラケットの手前のツメに製品のヘッドボックスを引っ掛け、カチッと音がするまで押し込んでください。



### つっぱり仕様・つっぱり耐水仕様

※凹凸のある壁や、布壁、土壁、砂壁やベニヤなどのザラザラした面、またはフッ素コーティングが施された取付け面には製品を取付けられません。  
また、ユニットバスなどに多く使われる中空樹脂枠を使用した窓枠への取付けは、取付け面が破損する可能性があるのでお控えください。

#### ■プレート受けの貼付け

取付け位置を決めたら、プレート受けのツメ側が下になるように、左右の壁面に付属の両面テープを使って貼付けます。

※左右のプレートの取付け位置は、高さとお行が合うよう正確に採寸してください。  
※貼付け前に、取付け箇所を乾拭きできれいに拭いてください。



#### ■ヘッドボックスのはめ込み

- ①レバーが壁面側に倒れていることを確認したら、プレート受けにヘッドボックスを押し当ててはめ込みます。
- ②左右のすき間が均等になるように、製品の位置を調整します。

#### ■ヘッドボックスの固定

- ①左右のダイヤルを固くなるまで、左右均等に指で回します。
- ②画像のようにレバーを内側に倒すと、ヘッドボックスが固定されます。
- ③ボックスカバーをスライドさせて、つっぱり部分をカバーしたら取付け完了。

